



一般排水用エンジンポンプ

TE・TEH型

取扱説明書

株式会社 鶴見製作所

## はじめに

このたびは、ツルミ一般排水用エンジンポンプTE・TEH型をお買い上げいただきありがとうございました。この取扱説明書には、TE・TEH型の操作方法及び使用上の注意事項が記載されております。本製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、ご使用前には必ず本書をよく読み内容を理解してから、ポンプをご使用ください。

本書に記載されていること以外には行わないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障が発生した場合、責任を負いかねることがございますので、ご了承ください。また、この取扱説明書は読み終わった後は手元に置き、本製品をご使用の際に、不明点がありましたときにいつでもみられるように保管してください。

本製品を貸与する場合は、この取扱説明書を必ず添付してお渡してください。

この取扱説明書の内容は万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら販売店又は最寄りの弊社営業店にご連絡ください。

この取扱説明書の内容の一部又は全部を無断転載することは禁止されております。

## 安全のために必ずお守り下さい

ご使用前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものであります。またこれらの注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをする

と生じることが想定される内容を、**▲警告・▲注意**の2つに区分しています。

しかし**▲注意**の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

- **▲警告** : この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
- **▲注意** : この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容
- 「**注意**」 : 警告・注意以外の内容

### ● 絵表示の例



: ▲記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意事項（左図の場合は感電注意）が描かれています。



: ⊘記号は、禁止行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止事項（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



: ●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。  
図の中に具体的な注意事項（左図の場合はアース工事を行ってください）が描かれています。

### 製品仕様への注意事項

<b>▲注意</b>	
⊘	決められた製品以外でのご使用は行わないでください。 <b>感電・火災・漏水などの原因になります。</b>
●	ご使用前に、エンジンの取扱説明書もよくお読みになり、内容を理解してからポンプをご使用ください。本書では、重要なところを <b>☞エンジン取扱説明書</b> で示しています。

### 搬入・設置の際の注意事項（次頁につづく）

<b>▲警告</b>	
●	必ず換気のよい所に設置してください。排気ガスには有毒な成分が含まれており、 <b>中毒や死亡事故の原因となります。まわりの動植物などにも十分注意してください。</b>
⊘	ポンプのまわりには、わらくず、紙くず、木くず等の燃えやすいものや、油脂類、石油製品、火薬などの危険物を近づけないでください。 <b>火災や爆発の原因となります。</b>
⊘	本ポンプは、防塵・防爆仕様ではありませんので、機械・化学工場など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など有害ガスや腐食成分を含んだガスが発生する場合、又はほこりの多い場所には設置しないでください。 <b>発火などの原因となることがあります。</b>

## 搬入・設置の際の注意事項(前頁からのつづき)

<b>⚠注意</b>	
●	ポンプを人手により運搬する場合は、その質量に見合った人数により行ってください。また、持ち上げる場合も腰だけがかがめず、脚も曲げて持ち上げるようにしてください。 <b>腰を痛める原因となります。</b>
	ポンプは水平で安定した場所に設置してください。建物及びその他の設備から1m以上離して設置してください。 <b>転倒による事故や火災を防止するためです。</b>

## 運転の際の注意事項

<b>⚠警告</b>	
●	必ず換気の良いところで使用してください。 <b>中毒や死亡事故の原因となります。まわりの動植物などにも十分注意してください。</b>
⊗	燃料やエンジンオイルを入れるときは、必ずエンジンを止めてから行ってください。燃料やエンジンオイルを取り扱うときは、火気を近づけないでください。 <b>火災の原因となります。</b>
<b>⚠注意</b>	
⊗	マフラー及びエンジン本体は高温になりますので、運転中、運転終了直後は、素手で触れないでください。 <b>火傷の恐れがあります。</b>
	運転中、高電圧コードやエンジンプラグには手を触れないでください。 <b>感電の原因となります。</b>
	高温水(40℃以上)には使用しないでください。ポンプが故障し、 <b>漏水などの原因となります。</b>
	水以外の液体・油・海水・有機溶剤などには使用しないでください。ポンプが故障し、 <b>漏水・火災などの原因となります。</b>
	運転の前に、必ずポンプに十分な呼び水を入れてください。空運転及び締め切り運転はしないでください。ポンプが故障し、 <b>漏水などの原因となります。</b>
	ポンプの吸込口や各部の穴に手や指又は異物(ピンや針金などの金属物等)などを入れないでください。 <b>ケガをしたり、ポンプが故障し、漏水・火災などの原因となります。</b>
●	運転の前に、吐出しホースが踊らないように固定してください。ホースが踊ると <b>水がかかったり、ケガの原因となります。</b>
	運転の前に、呼び水プラグやドレンプラグの締め付け及びホースの接続は、しっかりと行ってください。 <b>水がかかったり、ケガの原因となります。</b>
	運転終了後は、必ずポンプ内部及びホース内の水を完全に抜き取ってください。ポンプが故障し、 <b>揚水不能の原因となります。</b>

## その他の注意事項

<b>⚠注意</b>	
⊗	飲料水には使用しないでください。 <b>人体に悪影響を及ぼすこともあります。</b>

「**注記**」●本製品に貼られたラベルが破れ、紛失、汚れなどで読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えて下さい。新しいラベルは、販売店、又は最寄りの弊社営業店にご注文下さい。

●ストレーナ(水の吸込口)は、目詰まりのないように清掃してください。

## 1 ご使用の前に

お手もとのポンプで、下記の事項をお調べ下さい。

### 製品の確認

梱包を開封し、ポンプの輸送中に破損した箇所や、ボルト、ナットなどに緩みがないか確認してください。同時に付属品が揃っているか確認して下さい。

### 仕様の確認

ご注文通りの製品かどうか、本体の銘板で確認してください。

「**注記**」万一、製品に不備な点がございましたら、お手数ですがお求めの販売店、又は最寄りの弊社営業所にご連絡下さい。

## 2 ホースの用意

前もって、ポンプの吸込用にサクションホース\*<sup>1</sup>をご用意ください。必要とされる場合は、吐出し側にもホース\*<sup>2</sup>をご用意ください。ポンプの口径に合ったホースが必要です。

※1 口径 25mm のポンプ (TE4-25MC/MCP/MY) には、吸込ホースセット(3m)が付属されていますので、次の吸込側の組立て作業は不要です。ただし、パッキンは必ず取り付けて下さい。

※2 TE4-25MCP には、吐出しホースセット(8m)も標準で付属されていますので、次の吐出し側の組立て作業は不要です。ただし、パッキンは必ず取り付けて下さい。

### 吸込側

- (1) ホースバンドをサクションホースに通してください。
- (2) ストレーナのカップリング部をホースに差し込み、ホースバンドで締め付けてください。
- (3) ユニオンにホースカップリングを差し込み、パッキンを入れてください。
- (4) ホースバンドをサクションホースに通して、ホースカップリングをホースに差し込み、ホースバンドで締め付けてください。

### 吹出側

- (1) ユニオンにホースカップリングを差し込み、パッキンを入れてください。
- (2) ホースバンドをホースに通して、ホースカップリングをホースに差し込み、ホースバンドで締め付けてください。

## 3 運転

### 運転する前に

- (1) 燃料タンクに燃料が入っていることを確認してください。不足している場合は、燃料を入れてください。  
☞エンジン取扱説明書
- (2) エンジンオイルが入っているか確認してください。不足している場合は、エンジンオイルを入れてください。  
☞エンジン取扱説明書
- (3) ポンプにホースセットを取り付けてください。特に、吸込側はユニオンを確実に締め付けてください。
- (4) ホースが踊らないように固定してください。
- (5) 必ず呼び水を入れてください。

**△注意** 運転の前に、必ずポンプに十分な呼び水を入れてください。ポンプが故障し、漏水などの原因となります。

### 運転

- (1) 燃料タンクのcockを開いてください。  
☞エンジン取扱説明書
- (2) エンジンを始動してください。  
☞エンジン取扱説明書

**△注意** マフラ及びエンジン本体は高温になりますので、運転中、運転終了直後は、素手で触れないでください。火傷の恐れがあります。

### 停止

- (1) エンジンを停止してください。  
☞エンジン取扱説明書
- (2) 燃料タンクのcockを閉じてください。  
☞エンジン取扱説明書
- (3) ドレインラグを外して、ポンプ内の水を完全に抜き取ってください。また、ホース内の水も完全に抜いてください。

## 4 保守・点検

### ポンプ部の保守・点検

- (1) ポンプ部の保守・点検は、エンジンを停止してから行ってください。
- (2) ポンプ部を分解して、内部を水道水などで洗浄してください。
- (3) 破損箇所やボルト・ナットに緩みがないかを確認してください。緩みがある場合は、締め付けてください。

### エンジンの保守・点検

- (1) 定期的にエンジンオイルの交換を行ってください。
- (2) 他に、エアクリーナー・点火プラグの清掃など、詳細はエンジンの取扱説明書をご覧ください。  
☞エンジン取扱説明書

## 5 故障の原因と対策

状態	原因	対策
ポンプが回らない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エンジンの焼付き</li> <li>2. 羽根車ロック</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 修理する</li> <li>• 分解及び掃除を行う</li> </ul>
エンジンが始動しない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エンジン取扱説明書を参照</li> <li>2. エンジンオイルレベルセンサーが作動している (YAMAHA エンジンのみ)</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• エンジンオイルを規定量給油する</li> </ul>
自吸しない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 呼び水が不足</li> <li>2. 吸込側エアの吸入</li> <li>3. エンジン回転不足</li> <li>4. メカニカルシール損傷</li> <li>5. 吐出し配管の詰まり</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 呼び水を入れる</li> <li>• 吸込配管をチェックする</li> <li>• エンジン取扱説明書を参照する</li> <li>• 交換する</li> <li>• 点検・掃除する</li> </ul>
吐出し不足	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 吸込側でエアの吸込み</li> <li>2. エンジン回転不足</li> <li>3. メカニカルシール損傷</li> <li>4. 吸込揚程が高い</li> <li>5. 羽根車の摩耗</li> <li>6. エンジン出力不足</li> <li>7. 吐出し側漏水</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 配管接続箇所を点検する</li> <li>• 回転数を上げる</li> <li>• 点検・交換する</li> <li>• 低くする</li> <li>• 交換する</li> <li>• 点検・調整する</li> <li>• 漏れ止めをする</li> </ul>

## 6 仕様

### ■ 要部標準仕様

項目	吸込×吐出し口径 (mm)	25×25	40×40	50×50	80×80
取扱液	液質	河川水・農業用水			
	液温	0～40℃			
吸込性能	吸込全揚程	～6 m			
ポンプ	構造	羽根車	オープン		
		軸封	メカニカルシール		
	材質	羽根車	ADC14 (TE4-25MC, MCP) FC150		
		ケーシング	ADC12		
	軸封 (メカニカルシール)	セラミック+カーボン			
接続		ホースカップリング			

### ■ 標準付属品

- ホースカップリングセット……………一式
- ストレーナ……………一個
- ホースバンド……………一式
- 工具 (エンジン用) ……………一式
- 吸込ホースセット (標準仕様 φ25mm 全型式) 3m……………一式
- 吐出ホースセット (25MCP型) 8m……………一式

■ 標準仕様

型式	ポンプ仕様				エンジン仕様								質量 kg	
	口径 吸込×吐出し mm	最大 全揚程 M	最大 吐出し量 m <sup>3</sup> /min	異物 通過径 mm	型式	形式	連続 定格出力 kW(PS)/min <sup>-1</sup>	最大出力 kW(PS)/min <sup>-1</sup>	総排気量 m <sup>3</sup>	始動方式	使用燃料	タンク容量 ℓ		燃費 g/kWh
TE4-25MC	25×25	35	0.13	2.5	TUE26	空冷2サイクル 3°リフレクション	-	0.8(1.09)	25.6	リ ン コ ン タ ー	2サイクル 専用混合油 50:1	0.6	477	5.8
TE4-25MCP														
TE4-25MY	25×25	27	0.14	4	GMS2	空冷4サイクル 3°リフレクション	1.3(1.8)/3600	1.7(2.4)/3900	79.6		1.2	317	16.9	
TE4-40MEV	40×40	26	0.28	6			3.0(4.1)/3600	3.6(4.9)/3900	171					16.5
TE6-50AG	50×50	30	0.50	6	MX175	空冷4サイクル 3°リフレクション	3.0(4.1)/3600	3.6(4.9)/3900	171		自動車専用 無鉛ガソリン	3.9	258	
TE6-50AF														
TE5-80AG	80×80	27	0.84	7	MX175	空冷4サイクル 3°リフレクション	3.0(4.1)/3600	3.6(4.9)/3900	171		自動車専用 無鉛ガソリン	3.9	258	29.8
TE5-80AF														

●標準質量は、商品単体乾燥質量です。

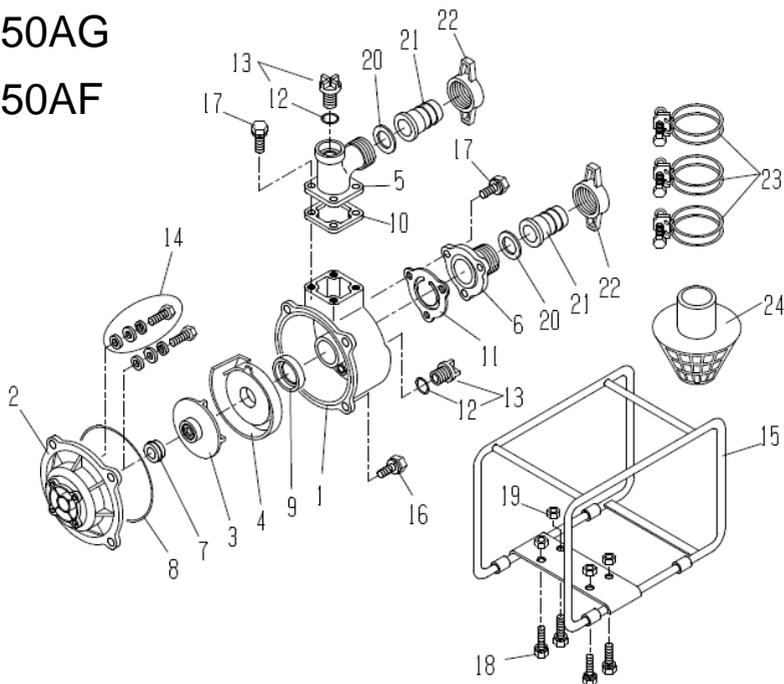
■ 標準仕様(高揚程タイプ)

型式	ポンプ仕様				エンジン仕様								質量 kg	
	口径 吸込×吐出し mm	最大 全揚程 M	最大 吐出し量 m <sup>3</sup> /min	異物 通過径 mm	型式	形式	連続 定格出力 kW(PS)/min <sup>-1</sup>	最大出力 kW(PS)/min <sup>-1</sup>	総排気量 m <sup>3</sup>	始動方式	使用燃料	タンク容量 ℓ		燃費 g/kWh
TEH3-50AG	50×50	55	0.40	6	MX200	空冷4サイクル 3°リフレクション	3.8(5.1)/3600	4.2(5.7)/3900	192	リコ ンタ ー	自動車専用 無鉛ガソリン	3.9	306	31.7
TEH3-50AF														

●標準質量は、商品単体乾燥質量です。

# TE6-50AG

## TE6-50AF



No	品名	個数
1	ポンプケーシング	1
2	ケーシングカバー	1
3	羽根車	1
4	サクシヨンケーシング	1
5	吐出口	1
6	吸込口	1
7	メカニカルシール	1
8	Oリング	1
9	パッキン	1
10	パッキン	1
11	逆止弁	1
12	Oリング	2
13	呼び水プラグ ASSY	2
14	ケーシングボルト ASSY	4

No	品名	個数
15	フレーム	1
16	十字穴付六角ボルト	4
17	十字穴付六角ボルト	7
18	十字穴付六角ボルト	4
19	フランジ付六角ナット	4
20	パッキン	2
21	ホースカップリング	2
22	ユニオン	2
23	ホースバンド	3
24	ストレーナ	1

## アフターサービス

補修用のパーツの発注及び修理などのお問い合わせは、ポンプ型式、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お求めの販売店または最寄りの弊社営業店にお申し付けください。

なお、標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後7年です。

## 保証について

## (1)保証期間

- ① 保証期間は初期納入日より1ヶ年とさせていただきます。
- ② 有償修理品の保証は修理箇所について修理後の納入日より3ヶ月とさせていただきます。

## (2)保証範囲

保証期間内に弊社の設計・組立等の責任による不良が生じた場合、ご注文主に対して弊社の責任で上記製品の修理または上記製品の代替品の提供により保証とさせていただきます。

## (3)保証適用除外について

次に該当する場合は本保証の適用から除外させていただきます。

- ① 弊社もしくは弊社が委託した以外の者による不適切な取扱い、改造、又は修理による不良。
- ② 取扱説明書、納入仕様書等に記載の使用条件を超えての取扱い、使用、保管等による不良。
- ③ その他弊社の責任によらない不良。
- ④ 消耗品。
- ⑤ 故障又は破損に起因する種々の出費及びその他、保証範囲外の損害の保証。

## (4)注意事項

弊社と契約を締結されており、その契約書に保証の定めがある場合はその定めが優先されます。

## (5)その他

次の事項は修理・問い合わせ等の際に必要となります。

製品型式	
製造番号	
ご購入日	年 月 日
備 考	

## 製品の廃棄について

製品を廃棄する場合は、分解し、分別処理して廃棄物処理場にお出しく下さい。

# 営業店一覧表

アフターサービスは  
お問い合わせの窓口へ

ご移転などでお困りの場合は、下記のお近くの弊社営業店へご相談ください。  
住所・電話番号については変更になることがありますのでご了承ください。

北海道支店 ..... Tel (011) 787-8385  
 〒065-0020 札幌市東区北20条東17-1-5  
 札幌 ..... Tel (011) 787-8385  
 〒065-0020 札幌市東区北20条東17-1-5  
 旭川 ..... Tel (0166) 46-4171  
 〒079-8412 旭川市永山2条18-2-29  
 東北支店 ..... Tel (022) 284-4107  
 〒984-0042 仙台市若林区大和町4-9-11  
 仙台 ..... Tel (022) 238-5004  
 〒984-0042 仙台市若林区大和町4-9-11  
 青森 ..... Tel (017) 739-4040  
 〒030-0846 青森市青葉3-9-3  
 郡山 ..... Tel (024) 933-8464  
 〒963-8831 郡山市七ツ池町14-7  
 盛岡 ..... Tel (019) 638-5100  
 〒020-0834 盛岡市永井19-19-7-2 (カインズB号)  
 山形 ..... Tel (023) 644-4471  
 〒990-2463 山形市富の中2-12-1 (カインズ1F)  
 秋田 ..... Tel (018) 847-1235  
 〒011-0931 秋田市将軍野東3-6-30 (ヤマハ佐藤B-103)  
 北関東支店 ..... Tel (027) 310-1122  
 〒370-0046 高崎市江木町1716-1  
 高崎 ..... Tel (027) 310-1122  
 〒370-0046 高崎市江木町1716-1  
 宇都宮 ..... Tel (028) 625-3821  
 〒321-0967 宇都宮市錦2-4-5  
 長野 ..... Tel (026) 226-0878  
 〒380-0928 長野市若里2-1-1 (長野平成ビル)  
 新潟 ..... Tel (025) 283-3363  
 〒950-0963 新潟市中央区南出来島2-13-1  
 東京支店 ..... Tel (03) 3833-0331  
 〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8  
 東京第一 ..... Tel (03) 3833-0333  
 〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8  
 東京第二 ..... Tel (03) 3833-0335  
 〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8  
 千葉 ..... Tel (043) 225-7200  
 〒260-0018 千葉市中央区院内1-12-8 (日産第3ビルディング1F)  
 横浜 ..... Tel (045) 360-8255  
 〒241-0826 横浜市旭区東希望が丘189 (イーストヒルズ1F)  
 大宮 ..... Tel (048) 669-8300  
 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-591-1 (7ルナス II 1階)  
 中部支店 ..... Tel (052) 481-8181  
 〒453-0853 名古屋市中村区牛田通2-19  
 名古屋第一 ..... Tel (052) 481-8182  
 〒453-0853 名古屋市中村区牛田通2-19  
 名古屋第二 ..... Tel (052) 481-8183  
 〒453-0853 名古屋市中村区牛田通2-19  
 岡 ..... Tel (054) 254-3546  
 〒420-0054 静岡市葵区南安倍1-10-10  
 岐阜 ..... Tel (058) 272-7966  
 〒500-8367 岐阜市宇佐南3-5-7  
 浜松 ..... Tel (053) 466-2235  
 〒435-0052 浜松市東区天王町1133-1 (ビジーパワースタ13号)

北陸支店 ..... Tel (076) 268-2761  
 〒920-0059 金沢市示野町西8  
 金沢 ..... Tel (076) 268-2761  
 〒920-0059 金沢市示野町西8  
 富山 ..... Tel (076) 421-3351  
 〒939-8211 富山市二口町1-14-1  
 福井 ..... Tel (0776) 25-3231  
 〒918-8239 福井市成和2-613-1  
 近畿支店 ..... Tel (06) 6911-2311  
 〒538-0054 大阪市鶴見区緑2-1-28  
 大阪第一 ..... Tel (06) 6911-2311  
 〒538-0054 大阪市鶴見区緑2-1-28  
 大阪第二 ..... Tel (06) 6911-6463  
 〒538-0054 大阪市鶴見区緑2-1-28  
 京都 ..... Tel (075) 645-2455  
 〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町229  
 滋賀 ..... Tel (077) 583-7812  
 〒524-0041 守山市勝部5-3-29  
 阪奈 ..... Tel (072) 992-7739  
 〒581-0834 八尾市萱振町1-74-1  
 和歌山 ..... Tel (073) 425-3553  
 〒640-8265 和歌山市小松原6-1-55 (グレイズ7吹上F)  
 神戸 ..... Tel (078) 575-0322  
 〒652-0801 神戸市兵庫区中道通6-4-5  
 姫路 ..... Tel (079) 284-3091  
 〒670-0961 姫路市南政町2-129  
 北近畿 ..... Tel (0773) 27-8581  
 〒620-0867 福知山市宇野田43-1  
 中国支店 ..... Tel (082) 923-5171  
 〒731-5132 広島市佐伯区吉見園1-2-1  
 広島 ..... Tel (082) 923-5171  
 〒731-5132 広島市佐伯区吉見園1-2-1  
 岡山 ..... Tel (086) 243-1157  
 〒700-0971 岡山市北区野田1-9-107  
 山口 ..... Tel (0834) 22-0861  
 〒745-0006 周南市花島町5-15 (花島ビル1F)  
 米子 ..... Tel (0859) 34-0641  
 〒683-0804 米子市米原5-4-32  
 四国支店 ..... Tel (087) 815-3535  
 〒761-8075 高松市多肥下町1554-28  
 高松 ..... Tel (087) 815-3535  
 〒761-8075 高松市多肥下町1554-28  
 松山 ..... Tel (089) 972-8000  
 〒790-0056 松山市土居町802-4  
 九州支店 ..... Tel (092) 452-5001  
 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-9-30  
 福岡 ..... Tel (092) 452-5001  
 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-9-30  
 熊本 ..... Tel (096) 380-2101  
 〒861-8041 熊本市東区戸島5-1-1  
 鹿児島 ..... Tel (099) 267-1521  
 〒891-0113 鹿児島市東谷山2-40-16  
 大分 ..... Tel (097) 554-8877  
 〒870-0855 大分市下郡南5-10-11  
 宮崎 ..... Tel (0985) 22-2361  
 〒880-0855 宮崎市田代町88-1 (田代セントラル1F)  
 沖縄 ..... Tel (098) 879-6208  
 〒901-2113 浦添市大平2-2-9

180601

株式会社 鶴見製作所

大阪本店 〒538-8585 大阪市鶴見区鶴見4-16-40 Tel (06) 6911-2351(代)  
 東京本社 〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8 Tel (03) 3833-9765(代)